

標準生命表の改定案および作成方法

[生保標準生命表 2007 (死亡保険用) 改定案]

生保標準生命表 2007 (死亡保険用) 改定案の作成概要①

別紙 2 - ①

生保標準生命表 2007 (死亡保険用) 改定案の作成概要②

別紙 2 - ②

改定案と生保標準生命表 2007 (死亡保険用) の比較

別紙 2 - ③

[第三分野標準生命表 2007 改定案]

第三分野標準生命表 2007 改定案の作成概要

別紙 2 - ④

改定案と第三分野標準生命表 2007 の比較

別紙 2 - ⑤

生保標準生命表 2007 (死亡保険用) 改定案の作成概要①

	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)		備考																																																	
	男子	女子	男子	女子																																																		
観察年度	2008, 2009, 2011 (3 観察年度) (男子 17 歳以下、女子 27 歳以下および 男子 81 歳以上、女子 81 歳以上は 2005～2009, 2011 (6 観察年度))		1999～2001 (3 観察年度) (男子 15 歳以下、女子 19 歳以下は 1996～2001 (6 観察年度)) (0 歳は 1991～2001 (11 観察年度))		<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災の影響が大きい 2010 観察年度を除き、直近の 3 観察年度を使用した。(若年齢層・高年齢層は 6 観察年度) 若年齢層は「有診査粗死亡率の 95%信頼区間の上限」が「有診査死亡率の 130%」を上回る年齢を接続年齢とした。 高年齢層は経過契約件数が 10 万件を下回る年齢を接続年齢とした。 																																																	
截断年数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>截断年数</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年截断</td><td>1歳～19歳</td><td>1歳～4歳</td></tr> <tr><td>2年截断</td><td>20歳～24歳</td><td>5歳～24歳</td></tr> <tr><td>3年截断</td><td>25歳～29歳</td><td>25歳～29歳</td></tr> <tr><td>4年截断</td><td>30歳～34歳</td><td>30歳～34歳</td></tr> <tr><td>5年截断</td><td>35歳～39歳</td><td>-</td></tr> <tr><td>6年截断</td><td>-</td><td>35歳～39歳</td></tr> <tr><td>7年截断</td><td>40歳～44歳</td><td>40歳～44歳</td></tr> <tr><td>8年截断</td><td>45歳～49歳</td><td>45歳～49歳</td></tr> <tr><td>9年截断</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>10年截断</td><td>50歳～</td><td>50歳～</td></tr> </tbody> </table> (0 歳は初年度)	截断年数	男子	女子	1年截断	1歳～19歳	1歳～4歳	2年截断	20歳～24歳	5歳～24歳	3年截断	25歳～29歳	25歳～29歳	4年截断	30歳～34歳	30歳～34歳	5年截断	35歳～39歳	-	6年截断	-	35歳～39歳	7年截断	40歳～44歳	40歳～44歳	8年截断	45歳～49歳	45歳～49歳	9年截断	-	-	10年截断	50歳～	50歳～	<table border="1"> <thead> <tr> <th>截断年数</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年截断</td><td>1 歳～9歳</td><td>1 歳～9歳</td></tr> <tr><td>2年截断</td><td>10歳～29歳</td><td>10歳～24歳</td></tr> <tr><td>3年截断</td><td>30歳～34歳</td><td>25歳～29歳</td></tr> <tr><td>4年截断</td><td>35歳～39歳</td><td>30歳～34歳</td></tr> <tr><td>5年截断</td><td>40歳～</td><td>35歳～</td></tr> </tbody> </table> (0 歳は初年度)	截断年数	男子	女子	1年截断	1 歳～9歳	1 歳～9歳	2年截断	10歳～29歳	10歳～24歳	3年截断	30歳～34歳	25歳～29歳	4年截断	35歳～39歳	30歳～34歳	5年截断	40歳～	35歳～	<ul style="list-style-type: none"> 選択効果の状況等を踏まえ、截断年数の上限を 10 年に変更した。 截断後の残存契約件数が概ね 50% となるよう截断した。
截断年数	男子	女子																																																				
1年截断	1歳～19歳	1歳～4歳																																																				
2年截断	20歳～24歳	5歳～24歳																																																				
3年截断	25歳～29歳	25歳～29歳																																																				
4年截断	30歳～34歳	30歳～34歳																																																				
5年截断	35歳～39歳	-																																																				
6年截断	-	35歳～39歳																																																				
7年截断	40歳～44歳	40歳～44歳																																																				
8年截断	45歳～49歳	45歳～49歳																																																				
9年截断	-	-																																																				
10年截断	50歳～	50歳～																																																				
截断年数	男子	女子																																																				
1年截断	1 歳～9歳	1 歳～9歳																																																				
2年截断	10歳～29歳	10歳～24歳																																																				
3年截断	30歳～34歳	25歳～29歳																																																				
4年截断	35歳～39歳	30歳～34歳																																																				
5年截断	40歳～	35歳～																																																				
契約年度	経過年数 30 年以下		経過年数 30 年以下		<ul style="list-style-type: none"> 経過保有件数が相応に存在する経過年数 30 年以下を対象とした。 																																																	
診査	17 歳以下有無診合計 18 歳以上有診査	27 歳以下有無診合計 28 歳以上有診査	15 歳以下有無診合計 16 歳以上有診査 (ただし、男女共 4 歳以下は無診査)	19 歳以下有無診合計 20 歳以上有診査																																																		
経過件数	4,068 万件	3,002 万件	6,249 万件	3,748 万件																																																		
死亡件数	26.3 万件	9.5 万件	33.5 万件	9.3 万件																																																		

生保標準生命表 2007 (死亡保険用) 改定案の作成概要②

	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)		備考
	男子	女子	男子	女子	
若年齢部分の補整	男子 12 歳以下・女子 15 歳以下について、粗死亡率を第 21 回生命表 (2010 年) に置き換える。		男子 7 歳以下・女子 12 歳以下について、粗死亡率を平成 14～16 年簡易生命表の平均値に置き換える。		・2005～2009, 2011 観察年度による信頼性検証で「粗死亡率の 95%信頼区間の上限」が「粗死亡率の 130%」を上回る若年齢部分について国民表を用いることとした。
死亡率改善の反映	改善率： 年 2.5% (5 年間) 年 1.0% (3 年間)	改善率： 年 2.0% (5 年間) 年 1.0% (3 年間)	—		<ul style="list-style-type: none"> 基礎データの観察年度以降の死亡率の改善状況や、米国における標準生命表の作成方法等を踏まえ、標準生命表の適用年までの死亡率改善を反映する。 改善率は、国民死亡率の実績および推計を踏まえ設定した。 基礎データの観察年度から国民表の実績が判明している 2015 年までの期間を 5 年間とし、国民表の実績が判明していない期間を 3 年間とした。
数学的危険論による補整	将来経験する死亡率が変動予測を超える確率を約 2.28% (2 σ 水準) におさえるように補整した。ただし、補整幅に年齢間で極端な差異が生じるのを避けるため、補整前死亡率の 130% を上限として補整した。 (男女各々 100 万件を想定した変動予測)		(男女各々 400 万件を想定した変動予測)		<ul style="list-style-type: none"> 「単年度のブレへの対応」、「母数 (会社規模) の差による違いの吸収」、「将来の死亡率変動への対応」などを勘案し、補整を行うこととしている。 数学的危険論による補整を第 1 次補整という。 変動予測に用いる想定件数は、標準的な会社を想定して設定した。
平滑化	Greville の 3 次 13 項式				・平滑化を第 2 次補整という。
高年齢の死亡率 (定数決定に用いる基礎データの年齢範囲) (接続年齢)	Gompertz-Makeham の法則による死亡率を接続。 定数の決定方法は国民表と同様の方法を使用 81 歳～92 歳 84 歳接続		定数の決定方法は King-Hardy の方法を使用 69 歳～79 歳 (King-Hardy3 歳幅) 78 歳接続		<ul style="list-style-type: none"> 高年齢層については Gompertz-Makeham の法則による死亡率を用いて作成を行った。 高年齢層の死亡率の作成、接続を第 3 次補整という。 定数決定に用いた基礎データは 2005～2009, 2011 (6 観察年度) とし、年齢範囲は死力が下に凸となる年齢とした。 経過契約件数が 10 万件未満となる年齢で接続した。
生命表の最終年齢	109 歳	113 歳	107 歳	110 歳	・0 歳の生存数を 10 万人として、生存数が 1 人未満となる年齢とした。
平均寿命	80.77 歳	86.56 歳	78.24 歳	84.94 歳	・年齢調整死亡率は、現行表が男子：5.70‰・女子：3.20‰、改定案が男子：4.31‰ (24.4%低下) ・女子：2.72‰ (15.0%低下)

※保険年齢方式での適用を前提として作成した。

改定案と生保標準生命表2007(死亡保険用)の比較

(別紙2-③)

<男子>

年齢	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)
	対現行	対現行	
歳	%	%	%
0	0.81	75	1.08
1	0.56	75	0.75
2	0.36	73	0.49
3	0.22	71	0.31
4	0.14	67	0.21
5	0.10	59	0.17
6	0.09	56	0.16
7	0.09	56	0.16
8	0.09	56	0.16
9	0.09	60	0.15
10	0.10	71	0.14
11	0.10	77	0.13
12	0.11	79	0.14
13	0.13	72	0.18
14	0.17	68	0.25
15	0.23	64	0.36
16	0.30	61	0.49
17	0.38	61	0.62
18	0.46	63	0.73
19	0.53	66	0.80
20	0.59	70	0.84
21	0.63	73	0.86
22	0.66	78	0.85
23	0.68	81	0.84
24	0.68	82	0.83
25	0.67	82	0.82
26	0.65	80	0.81
27	0.64	80	0.80
28	0.64	79	0.81
29	0.66	80	0.83
30	0.68	79	0.86
31	0.69	78	0.89
32	0.70	76	0.92
33	0.72	75	0.96
34	0.74	74	1.00
35	0.77	73	1.05
36	0.83	74	1.12
37	0.90	76	1.19
38	0.99	77	1.28
39	1.09	80	1.37
40	1.18	80	1.48
41	1.29	80	1.61
42	1.40	80	1.76
43	1.51	79	1.92
44	1.63	77	2.11
45	1.77	77	2.31
46	1.94	76	2.54
47	2.14	77	2.77
48	2.36	78	3.04
49	2.59	78	3.33
50	2.85	78	3.65
51	3.11	78	4.01
52	3.37	77	4.40
53	3.64	76	4.80
54	3.91	75	5.22
55	4.22	74	5.67
56	4.58	74	6.15
57	5.00	75	6.66
58	5.46	76	7.18
59	5.97	77	7.74

年齢	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)
	対現行	対現行	
歳	%	%	%
60	6.53	78	8.34
61	7.16	79	9.02
62	7.85	80	9.81
63	8.58	80	10.72
64	9.35	79	11.80
65	10.15	78	13.06
66	11.00	76	14.52
67	11.90	74	16.16
68	12.92	72	17.94
69	14.08	71	19.86
70	15.44	70	21.93
71	17.02	70	24.15
72	18.86	71	26.57
73	20.99	72	29.23
74	23.46	73	32.23
75	26.37	74	35.68
76	29.78	75	39.61
77	33.81	77	44.00
78	38.53	79	48.77
79	43.96	81	54.25
80	50.06	83	60.39
81	56.73	84	67.28
82	64.02	85	75.00
83	72.35	87	83.64
84	81.77	88	93.29
85	91.75	88	104.07
86	102.69	88	116.09
87	114.66	89	129.46
88	127.75	89	144.32
89	142.04	88	160.79
90	157.60	88	179.00
91	174.53	88	199.10
92	192.90	87	221.19
93	212.79	87	245.40
94	234.26	86	271.84
95	257.39	86	300.58
96	282.22	85	331.66
97	308.78	85	365.10
98	337.08	84	400.85
99	367.10	84	438.80
100	398.81	83	478.77
101	432.10	83	520.48
102	466.86	83	563.59
103	502.92	83	607.61
104	540.06	83	652.00
105	578.00	83	696.12
106	616.42	83	739.25
107	654.94	65	1,000.00
108	693.14	—	—
109	1,000.00	—	—

<女子>

年齢	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)
	対現行	対現行	
歳	%	%	%
0	0.78	81	0.96
1	0.53	80	0.66
2	0.33	79	0.42
3	0.19	73	0.26
4	0.11	69	0.16
5	0.08	67	0.12
6	0.08	67	0.12
7	0.08	67	0.12
8	0.07	64	0.11
9	0.07	70	0.10
10	0.07	70	0.10
11	0.07	78	0.09
12	0.08	89	0.09
13	0.10	100	0.10
14	0.12	100	0.12
15	0.14	88	0.16
16	0.16	80	0.20
17	0.19	79	0.24
18	0.21	75	0.28
19	0.23	77	0.30
20	0.25	81	0.31
21	0.26	84	0.31
22	0.27	84	0.32
23	0.28	82	0.34
24	0.29	83	0.35
25	0.29	81	0.36
26	0.30	79	0.38
27	0.31	78	0.40
28	0.32	76	0.42
29	0.34	76	0.45
30	0.37	76	0.49
31	0.40	75	0.53
32	0.44	79	0.56
33	0.49	82	0.60
34	0.54	84	0.64
35	0.59	86	0.69
36	0.65	87	0.75
37	0.71	87	0.82
38	0.77	88	0.88
39	0.83	89	0.93
40	0.88	90	0.98
41	0.93	89	1.04
42	0.99	89	1.11
43	1.04	87	1.20
44	1.12	87	1.29
45	1.22	87	1.40
46	1.35	88	1.53
47	1.50	90	1.67
48	1.67	92	1.82
49	1.82	91	1.99
50	1.97	91	2.16
51	2.11	90	2.34
52	2.25	90	2.51
53	2.41	90	2.68
54	2.56	90	2.84
55	2.70	91	2.98
56	2.84	91	3.11
57	3.00	93	3.24
58	3.17	94	3.38
59	3.38	95	3.56

年齢	改定案		生保標準生命表 2007 (死亡保険用)
	対現行	対現行	
歳	%	%	%
60	3.63	96	3.79
61	3.89	95	4.08
62	4.14	94	4.42
63	4.36	90	4.82
64	4.58	87	5.27
65	4.84	84	5.77
66	5.15	81	6.33
67	5.54	80	6.95
68	6.03	79	7.62
69	6.61	79	8.35
70	7.30	80	9.14
71	8.14	80	10.16
72	9.12	81	11.32
73	10.26	81	12.66
74	11.52	81	14.20
75	12.89	81	15.97
76	14.43	80	18.00
77	16.23	80	20.33
78	18.40	80	23.01
79	21.01	81	26.08
80	24.14	82	29.60
81	27.78	83	33.64
82	31.95	83	38.27
83	36.59	84	43.57
84	42.49	86	49.64
85	48.85	86	56.57
86	55.96	87	64.49
87	63.90	87	73.52
88	72.75	87	83.80
89	82.61	87	95.50
90	93.57	86	108.78
91	105.76	85	123.82
92	119.28	85	140.82
93	134.24	84	159.97
94	150.78	83	181.49
95	169.01	82	205.58
96	189.06	81	232.43
97	211.04	80	262.21
98	235.06	80	295.05
99	261.22	79	331.05
100	289.59	78	370.22
101	320.21	78	412.46
102	353.10	77	457.59
103	388.20	77	505.26
104	425.43	77	554.96
105	464.62	77	606.01
106	505.54	77	657.57
107	547.85	77	708.61
108	591.15	78	758.02
109	634.94	79	804.60
110	678.63	68	1,000.00
111	721.58	—	—
112	763.08	—	—
113	1,000.00	—	—

第三分野標準生命表 2007 改定案の作成概要

	改定案		第三分野標準生命表 2007		備考
	男子	女子	男子	女子	
基礎データ (截断年数) (有無診合計経験データの使用年齢)	第 21 回生命表 (2010 年)		下記を除き生保標準生命表 2007 (死亡保険用) と同様 (截断はしない) (男子 14 歳以下、女子 16 歳以下)		・第三分野標準生命表 2007 作成時は、特約形式で死亡保障性商品に付加される割合が高く、基礎データを生保標準生命表 2007 (死亡保険用) とあわせて死亡保険の経験死亡率としたが、第三分野保険の契約形態の変化 (主契約・単品化)、死亡保険との診査手法の相違等を踏まえ、国民表を基礎データとした。
若年齢部分の補整	-		男子 5 歳以下・女子 12 歳以下について、粗死亡率を平成 14~16 年簡易生命表の平均値に置き換える。		
死亡率改善の反映	改善率： 年 2.5% (5 年間) 年 1.0% (3 年間)	改善率： 年 2.0% (5 年間) 年 1.0% (3 年間)	-		・基礎データの年度以降の死亡率の改善状況や、米国における標準生命表の作成方法等を踏まえ、標準生命表の適用年までの死亡率改善を反映する。 ・改善率は、国民死亡率の実績および推計を踏まえ設定した。 ・基礎データの年度から国民表の実績が判明している 2015 年までの期間を 5 年間とし、国民表の実績が判明していない期間を 3 年間とした。
数学的危険論による補整	将来経験する死亡率が変動予測を超える確率を約 2.28% (2σ水準) におさえるように補整した。 ただし、補整幅に年齢間で極端な差異が生じるのを避けるため、一定の上下限を設けた。 (男女各々 100 万件を想定した変動予測) (補整前死亡率の 70% を下限、補整前死亡率の 85% を上限とした)		(男女各々 400 万件を想定した変動予測) (粗死亡率の 70% を下限とした)		・「単年度のブレへの対応」、「母数 (会社規模) の差による違いの吸収」、「基礎データを国民表とすることへの対応」、「将来の死亡率変動への対応」などを勘案し、補整を行うこととしている。 ・変動予測に用いる想定件数は、標準的な会社を想定して設定した。 ・特に高齢部分の「将来の死亡率変動への対応」を図る観点から、補整後死亡率に上限を設けることとした。
平滑化	-		Greville の 3 次 13 項式		・基礎データ自体、平滑化されて作成されている。
高年齢の死亡率	-		Gompertz-Makeham の法則による死亡率を接続。定数の決定方法は King-Hardy の方法を使用 3 歳幅 78 歳接続 5 歳幅 70 歳接続		・基礎データ自体、高年齢の死亡率は Gompertz-Makeham の法則による死亡率で作成されている。
生命表の最終年齢	116 歳	118 歳	109 歳	111 歳	・0 歳の生存数を 10 万人として、生存数が 1 人未満となる年齢とした。
平均寿命	83.47 歳	89.59 歳	81.15 歳	87.83 歳	・年齢調整死亡率は、現行表が男子：4.38%・女子：2.22%、改定案が男子：3.43% (21.7%低下)・女子：1.75% (21.2%低下)

※保険年齢方式での適用を前提として作成した。

改定案と第三分野標準生命表2007の比較

(別紙2-⑤)

<男子>

年齢	改定案		第三分野標準生命表2007	
	%	対現行%	%	%
0	0.53	91	0.58	
1	0.22	54	0.41	
2	0.15	58	0.26	
3	0.11	65	0.17	
4	0.08	73	0.11	
5	0.06	67	0.09	
6	0.06	67	0.09	
7	0.06	75	0.08	
8	0.05	63	0.08	
9	0.05	71	0.07	
10	0.05	83	0.06	
11	0.06	100	0.06	
12	0.06	86	0.07	
13	0.08	89	0.09	
14	0.09	64	0.14	
15	0.11	52	0.21	
16	0.15	54	0.28	
17	0.18	51	0.35	
18	0.22	56	0.39	
19	0.27	64	0.42	
20	0.31	72	0.43	
21	0.34	81	0.42	
22	0.36	88	0.41	
23	0.39	98	0.40	
24	0.39	100	0.39	
25	0.39	103	0.38	
26	0.39	105	0.37	
27	0.39	105	0.37	
28	0.40	108	0.37	
29	0.41	108	0.38	
30	0.41	103	0.40	
31	0.43	102	0.42	
32	0.44	98	0.45	
33	0.46	96	0.48	
34	0.48	94	0.51	
35	0.51	91	0.56	
36	0.54	89	0.61	
37	0.59	88	0.67	
38	0.64	86	0.74	
39	0.71	88	0.81	
40	0.76	86	0.88	
41	0.84	86	0.98	
42	0.91	84	1.08	
43	0.99	82	1.21	
44	1.09	81	1.35	
45	1.18	78	1.51	
46	1.30	77	1.68	
47	1.42	76	1.87	
48	1.58	76	2.08	
49	1.73	75	2.32	
50	1.91	74	2.59	
51	2.12	73	2.89	
52	2.36	73	3.22	
53	2.63	74	3.56	
54	2.94	75	3.92	
55	3.27	76	4.30	
56	3.64	77	4.72	
57	4.03	78	5.15	
58	4.45	80	5.59	
59	4.91	81	6.07	

年齢	改定案		第三分野標準生命表2007	
	%	対現行%	%	%
60	5.48	83	6.58	
61	6.06	85	7.16	
62	6.60	84	7.83	
63	7.15	83	8.61	
64	7.76	82	9.52	
65	8.45	80	10.59	
66	9.22	78	11.83	
67	10.07	76	13.21	
68	10.94	74	14.71	
69	11.92	73	16.30	
70	13.08	73	17.98	
71	14.43	73	19.78	
72	15.94	73	21.73	
73	17.73	74	23.88	
74	19.90	76	26.29	
75	22.42	77	29.06	
76	25.27	78	32.22	
77	28.48	80	35.72	
78	32.12	81	39.52	
79	36.14	82	43.88	
80	40.46	83	48.77	
81	45.11	83	54.23	
82	50.41	84	60.35	
83	56.63	84	67.19	
84	63.60	85	74.83	
85	71.10	85	83.35	
86	78.68	85	92.86	
87	86.67	84	103.44	
88	95.45	83	115.20	
89	105.39	82	128.25	
90	116.57	82	142.72	
91	127.67	80	158.72	
92	139.49	79	176.37	
93	152.04	78	195.80	
94	165.36	76	217.13	
95	179.45	75	240.46	
96	194.34	73	265.89	
97	210.05	72	293.50	
98	226.56	70	323.34	
99	243.87	69	355.43	
100	261.98	67	389.74	
101	280.86	66	426.18	
102	300.47	65	464.60	
103	320.77	64	504.78	
104	341.71	63	546.42	
105	363.20	62	589.12	
106	385.16	61	632.40	
107	407.49	60	675.69	
108	430.07	60	718.35	
109	452.75	45	1,000.00	
110	475.41	—	—	
111	497.88	—	—	
112	519.98	—	—	
113	541.56	—	—	
114	562.43	—	—	
115	582.41	—	—	
116	1,000.00	—	—	

<女子>

年齢	改定案		第三分野標準生命表2007	
	%	対現行%	%	%
0	0.52	102	0.51	
1	0.20	56	0.36	
2	0.14	61	0.23	
3	0.09	64	0.14	
4	0.07	78	0.09	
5	0.06	86	0.07	
6	0.05	71	0.07	
7	0.05	83	0.06	
8	0.04	67	0.06	
9	0.04	67	0.06	
10	0.04	67	0.06	
11	0.04	80	0.05	
12	0.04	80	0.05	
13	0.05	83	0.06	
14	0.06	86	0.07	
15	0.08	100	0.08	
16	0.08	80	0.10	
17	0.10	91	0.11	
18	0.12	100	0.12	
19	0.13	100	0.13	
20	0.15	115	0.13	
21	0.15	107	0.14	
22	0.16	114	0.14	
23	0.16	107	0.15	
24	0.16	100	0.16	
25	0.16	94	0.17	
26	0.17	100	0.17	
27	0.18	100	0.18	
28	0.19	100	0.19	
29	0.21	105	0.20	
30	0.22	100	0.22	
31	0.23	100	0.23	
32	0.25	100	0.25	
33	0.26	96	0.27	
34	0.27	93	0.29	
35	0.29	94	0.31	
36	0.32	91	0.35	
37	0.34	87	0.39	
38	0.38	90	0.42	
39	0.41	89	0.46	
40	0.43	86	0.50	
41	0.47	85	0.55	
42	0.50	83	0.60	
43	0.56	84	0.67	
44	0.62	84	0.74	
45	0.67	82	0.82	
46	0.71	78	0.91	
47	0.76	76	1.00	
48	0.85	77	1.11	
49	0.94	77	1.22	
50	1.02	76	1.35	
51	1.10	74	1.48	
52	1.18	73	1.61	
53	1.25	72	1.74	
54	1.34	72	1.86	
55	1.45	73	1.98	
56	1.56	75	2.09	
57	1.67	76	2.19	
58	1.79	77	2.31	
59	1.93	78	2.46	

年齢	改定案		第三分野標準生命表2007	
	%	対現行%	%	%
60	2.09	79	2.64	
61	2.28	80	2.86	
62	2.49	80	3.12	
63	2.73	80	3.42	
64	2.94	78	3.77	
65	3.17	76	4.15	
66	3.45	75	4.58	
67	3.78	75	5.05	
68	4.14	74	5.56	
69	4.56	75	6.10	
70	5.10	76	6.70	
71	5.76	77	7.47	
72	6.53	78	8.37	
73	7.44	79	9.40	
74	8.50	80	10.58	
75	9.67	81	11.95	
76	11.01	81	13.53	
77	12.57	82	15.35	
78	14.42	83	17.45	
79	16.56	83	19.87	
80	18.99	84	22.66	
81	21.76	84	25.87	
82	24.98	85	29.56	
83	28.83	85	33.81	
84	33.24	86	38.69	
85	38.43	87	44.29	
86	44.26	87	50.73	
87	50.97	88	58.11	
88	58.47	88	66.56	
89	66.72	88	76.22	
90	75.74	87	87.26	
91	85.66	86	99.84	
92	96.65	85	114.15	
93	109.06	84	130.40	
94	122.70	82	148.80	
95	136.93	81	169.56	
96	151.56	79	192.91	
97	166.98	76	219.06	
98	183.19	74	248.21	
99	200.20	71	280.52	
100	218.00	69	316.11	
101	236.58	67	355.04	
102	255.92	64	397.24	
103	276.00	62	442.55	
104	296.76	60	490.67	
105	318.17	59	541.09	
106	340.15	57	593.14	
107	362.64	56	645.96	
108	385.54	55	698.48	
109	408.74	55	749.52	
110	432.14	54	797.81	
111	455.60	46	1,000.00	
112	478.97	—	—	
113	502.12	—	—	
114	524.87	—	—	
115	547.07	—	—	
116	568.56	—	—	
117	589.17	—	—	
118	1,000.00	—	—	